

金沢から築館へ

大阪センターの北崎弘勝さんから紹介をいただきました。彼とは研修で出会って以来、同期で同郷ということもあり、よく会い、熱く語り合う仲です。

私は今年4月に石川センターから宮城県の東北ポリテクカレッジに赴任してきました。ここ築館は金沢と変わらず自然に囲まれたのどかなところで、とても過ごしやすく感じています。ただ九州出身の私にとって冬の寒さだけは金沢と同じく苦手になりそうです。築館は金沢よりさらに寒いと聞いているのでぞっとします。

石川には採用から7年間いたので、同期の中では長くないほうかもしれません。長くいれば居心地がよくなるもので、引越しの直前は離れがたくて仕方ありませんでした。

石川には白山（はくさん）という山系があります。白山は、石川県、福井県、岐阜県の3県にまたがる山々で、富士山、立山とともに日本三名山の1つに数えられ、山頂部は、御前峰（2,702m）、大汝峰（2,684m）、剣ヶ峰（2,677m）で構成されています。標高が高くなるにつれて、景色が様変わりしていき、特に頂上付近は高山植物がとても多種で豊富です。頂上からは美しい雲海のかなたに、白馬・剣・立山・槍・穂高・乗鞍・御岳の山なみが一望できます。この白山に先輩、同僚、後輩と一緒に何度か登山しました。秋に南竜ヶ馬場という頂上から少し下った所にテントを張って1泊したとき、恐ろしく寒く、朝起きるとテントのそばに置いてあった水筒の中身がカチカチに凍っていたのを思い出します。このとき屋間は暑くてたまらなかったのですが、夜は零下で凍えました。白山は周りから見ても美しい山で、雪に覆われた春の頂を眺めるためにその周辺の山々も幾度か登りました。私の住んでいたアパートの窓からも白山を見ることができ、晴れ晴れとした気持ちにさせてくれました。石川に来ることがあれば、小松空港から白山を一望できるのでぜひその絶景をご覧ください。

ここ築館にも宮城県、岩手県、秋田県と3県にまたが



白山頂上付近

る栗駒山（1,627m）という山々があり、築館の街からも見ることができます。まずはこの山に登りに行きたいです。また山麓には『くりはら田園鉄道（略称：くりでん）』があり、田園地帯から高原へと行き来しています。家族で近々乗りに行こうと思います。しかし、懐かしく愛着のある『くりでん』は来年3月に廃線になると聞き、非常に残念です。

石川では海のレジャーもたくさん楽しみました。千里浜なぎさドライブウェイは全国的にも珍しく砂浜が道路になっており、砂浜が堅く締まっているため車で走行できます。夏には波打ち際に車を横付けして海水浴やバーベキューをすることができます。

石川にいたときは山も海も近かったのですが、築館は山に囲まれているので、海を見たいと思ってもすぐには見ることができませんが、車を少し走らせれば、松島など海の観光スポットがあるので、足を伸ばしてみようと思います。

ここ数年石川を中心に観光をしてきましたが、今度はここ宮城を中心に東北を観光して、これからを満喫していこうと思います。



次は長野センターの郡司さんにリレートークをお願いいたします。

最近の楽しみ

岡山センターの山本先生より紹介を受けました広島センターの三好です。山本先生とは岡山センターでの住宅リフォーム技術科で仕事をした仲間です。赴任してきた当時、住宅リフォーム技術科が作られて間もないころで、訓練生が実習で家を建てるための基礎を作ろうということになり、当時、岡山の居住系の下っ端2人でつるはしとスコップを持って、夜中まで穴掘りをしていたことが未だに忘れられない思い出となっております。

さて、私はポリテクセンター愛媛に3年、ポリテクセンター岡山に5年、ポリテクセンター広島4年目になり、現在指導員として12年目になります。指導員8年目のときに結婚して、2年後に1人の娘を持ちました。今回は、娘をもってから、最近楽しんでいることをテーマにしたいと思います。

娘の名前は、彩加（あやか）といいます。2004年オリンピック年に生まれました。現在1歳7ヵ月になり言葉を理解し始め、少しずつ言葉を覚えてきているところです。このごろは、前日帰宅したときとは違う一面が見え、成長が早く驚かされる日々の毎日です。先日は、象が気に入ったらしく象を指差しては「ぞうう～・ぞうう～」と走り回り、自分の家にこんなに象のイラストがあったのかということにもびっくりさせられました。

そんな娘が生まれてからいろいろと手作りで物を作ってあげることを楽しみにしています。一番初めに作ったのは、子ども用のソファでした。生まれてくる前に作ってプレゼントを考えていたので、いろいろなキャラクターを形どったものやら、動物型のソファと考えましたが、結局、木でシンプルな物にしました。塗装は自然素材で柿渋を使い数日匂いが消えるまで家の中が悪臭を漂わせている状態でしたが、日々色が木材にしっかりなじんでこげ茶色のいい色に仕上がりました。夜、仕事から帰って早速、使ったことのないミシンを動かし始めました。なかなか手馴れないながら何とか綿詰めが終わり、びっくりしたのが最近のミシンはボタンを自動で付けてくれることでした。出来上がりは、朝方になっており、結果的に生まれてくる前日でした。

そのほか、積み木、プランコ、ベッドと作り最近では

正月に書き初めをした額を作りました。材料は竹で、知人から生の竹を譲ってもらいました。竹はカビが生えやすく、材料として使うとき油抜きする必要がありますが、本当は大釜で湿式の油抜きをしたかったのですが、大釜がないので乾式の油抜きをしました。出来上がりは思ったより焼けた感じのよい風合いが出ました。そんな額の中に入れた、書き初めには娘の名前の1文字目の「彩」に周り

には「愛情は愛情によって育てられる」という言葉で締めくくってみました。久しぶりに、書き初めをしてみるとものす



ごく無心になれてよいものだなと感じました。

それから、最近の楽しみにしていることは、娘とワールドカップのテレビ（ビデオ？）観戦です。たぶん、この文章が掲載されるころは日本代表の結果も出ているころだと思います。また、このワールドカップの年に、娘の弟か妹が誕生する予定だということが今年最大のイベントであり、楽しみにしていることです。



さて、次のリレートークですがポリテクカレッジ浜松の朝長先生をお願いします。朝長先生は前施設のポリテクセンター岡山に同じ年に新任できた先生で、お盆の休みのときに一緒に突然ママチャリで高知県へ行ったり、御殿場の駅から富士山頂を目指して歩いて上ったりと、奇想天外パワフルボーイです。

それでは、朝長先生よろしくをお願いします。